

森の音を きく

春
haru



ハルゼミ 4月下旬～6月下旬

グッグッ
ギュッギュッ
ギュッギュッ
ギュッギュッ



タゴガエル
4月上旬～下旬

園内にミツバツツジが咲きはじめると、うぐいす谷親水池や三番池湿地といつた池や水辺で、声が反響し、余計、奇妙な音が聞こえます。それが、これまでアカマツ林が減つてしまっています。ハルゼミはアカマツ林をすみかとすると、全然的にマツ枯れなけつしてきれいとは思えません。一匹が鳴きはじめるのに、他の生き物の気配を感じたときに、「ツー」という音をやめてしまうのは、やはり身を守るためにあります。



ホトトギス
5月下旬～8月下旬

イッピツケイジョウツカマツリソロメン
サツポロラーメンミツラーメン

テツカペタンカ
テツカペタンカ

ホオジロ
3月中旬～6月下旬

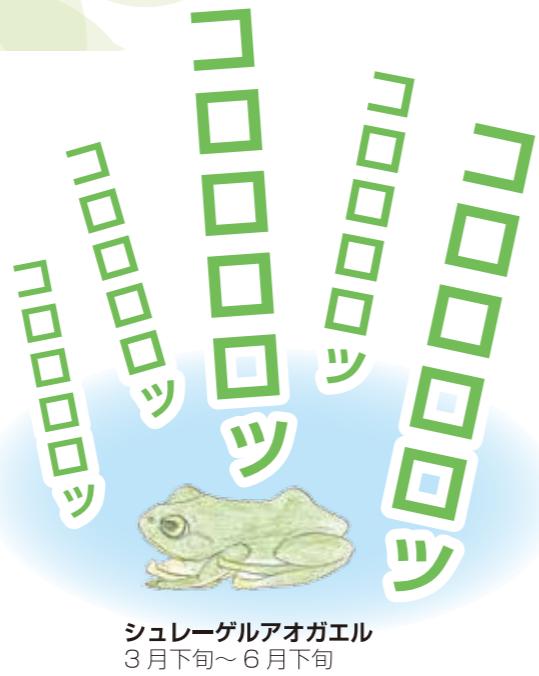
すいぶん暖かくなつた3月の中旬頃から、木の梢など自立つ場所で大きく口を開けながら高く澄んだ声でさえります。その声がどのように聞こえるか(これを「ききなし」といいます)は聞く人次第ですが、ホオジロのききなしはちょっとおもしろいですね。

ツーキーヒーホイホイホイ

サクラが咲くかどうかの3月下旬から6月下旬にかけ、うぐいす谷親水池や三番池湿地といつた水辺では、「玉を転がすよう」もいわれる、なんとも可愛らしく、美しい声が聞こえます。たくさんのがエルが一緒に鳴くと、その一帯はなんとも素敵なものになります。ただ、ひとたび他の生き物の気配を感じたのをやめてしまうのは、やはり身を守るためなのでしょう。



サンコウチョウ
4月下旬～6月下旬



シュレーゲルアオガエル
3月下旬～6月下旬



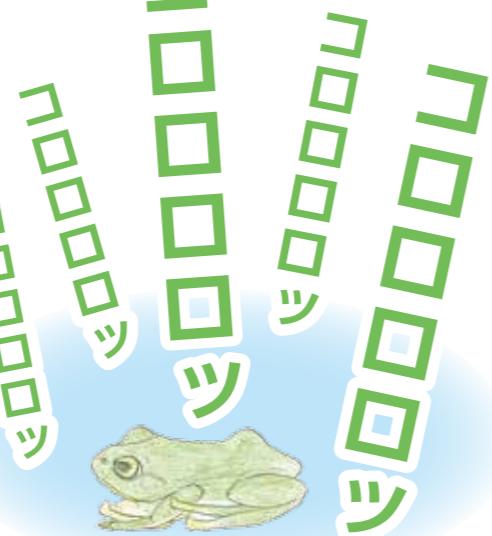
キビタキ
3月中旬～6月下旬

ちょうどどフジの花が咲きはじめると、4月中旬ごろから6月下旬にかけ、樹上からでも澄んだ高いさえずりが聞こえてきます。オオルリは少し暗い林にいることが多いですが、ラクウショウではその両方の声が聞こえます。声のみならず、たまに美しい姿をした夏の渡り鳥たちです。

ピーヒーリりり、
ピピーピーリージジ



オオルリ
3月中旬～6月下旬



ムゼームゼー
4月下旬～6月下旬

ゴールデンウィーク前後に、ラクウシヨウ谷や野鳥の森の沢沿いの、薄暗い林の中から高らかに聞こえてきます。「ホイホイ・」といふ部分が鳥とは思えない聞きれない声ですが、一度聞けば忘れない独特の声もあります。「ホイホイ・」の前に「ツキナシ」を「月陽星」と聞きましたことから三光鳥(サンコウチョウ)と名付けられています。